旭川市総合庁舎建替基本設計完成報告会での主な質問とその回答

質問	回答者	回答
現在,テクノロジーが大きく進歩している	西川市長	文書の削減や将来的なフリーアドレスの導入に向け, タブレットの利用に
が、新庁舎の完成後、これらのテクノロジー		よる文書の電子化や電子決裁の利用を検討している。
をどのように活かしていくのか。		今後,時代とともに窓口業務は変化していくので,変化に対応できるよう
		ハード面だけではなく,ソフト面も検討していきたい。
新庁舎に喫煙所は設置されるのか	西川市長	喫煙所は,1階の東側と9階北側の2か所に計画しており,いずれも外か
		らのみ出入り可能な設計としている。
展望ラウンジのイメージ図が示されている	(株)久米設計	窓枠は,ガラスを支えるために必要であるが,展望ラウンジの景観を重視
が、窓枠が太く、目立ちすぎている。9階か	上田副本部長	し,極力窓枠が少なく,細いものにすることで景観に配慮していきたい。
らの展望を楽しみにしている方も多いと思う		
ので,より見晴らしのよい作りにしてほしい。		
1階と2階の低層用エレベーターは,黒色	(株)久米設計	低層用エレベーターは, この場所に低層用エレベーターがあるということ
ではなく,色彩に配慮するとともに,「あさっ	上田副本部長	を表現するため,あえて黒色でデザインしている。今後,サイン効果を考慮
ぴー」をデザインするなど明るい雰囲気にし		しながら,色やデザインについて検討していきたい。
てほしい。		
今回の見直しにより, 市民活動スペースが	西川市長	新庁舎は、基本理念を全て満たしたものにしたいと考え計画してきたが、
縮小されている。今回の設計は,基本理念の		基本設計をまとめるに当たっては,多くの市民の意見を伺い,それを踏まえ
うち「従来機能の向上」は反映されているが、		ながら進めるべきと判断し,基本設計(案)から大きく見直しを行った。
「市民活動の支援」と「旭川らしさの発信」		「旭川らしさ」は,外観での表現や旭川家具の設置などから発信するとと
については、後退しているのではないか。		もに,市民活動スペースの運用面を工夫することによって,ソフト面からも
		発信していきたい。

(株) 久米設計 上田副本部長 限られた建築面積の中で、1階の窓口を重視しながら、市民活動スペースを確保するということについて非常に苦労したが、今回の基本設計は、1階と2階の窓口利用者が市民活動スペースに触れるという点を重視し、まとめることができたと思っている。 中野庁舎建設 基本設計(案)においては、基本理念で示した3つの柱は同等のものであると考えてまとめたが、昨年、市民意見を伺う中で、必ずしも3つの柱は同等ではなく、「従来機能の向上」を重視すべきだとの意見を多く頂いた。そのため、新庁舎が、より多くの方に合格点をもらえるようにと考え、今回の見直しを行っている。 レストランは、外から直接入店可能な作り 西川市長 レストランは、外から直接入店可能な設計にしており、利用しやすいよう
と2階の窓口利用者が市民活動スペースに触れるという点を重視し、まとめることができたと思っている。 中野庁舎建設 基本設計(案)においては、基本理念で示した3つの柱は同等のものであると考えてまとめたが、昨年、市民意見を伺う中で、必ずしも3つの柱は同等ではなく、「従来機能の向上」を重視すべきだとの意見を多く頂いた。そのため、新庁舎が、より多くの方に合格点をもらえるようにと考え、今回の見直しを行っている。 レストランは、外から直接入店可能な作り 西川市長 レストランは、外から直接入店可能な設計にしており、利用しやすいよう
ることができたと思っている。 中野庁舎建設 基本設計(案)においては、基本理念で示した3つの柱は同等のものであると考えてまとめたが、昨年、市民意見を伺う中で、必ずしも3つの柱は同等ではなく、「従来機能の向上」を重視すべきだとの意見を多く頂いた。そのため、新庁舎が、より多くの方に合格点をもらえるようにと考え、今回の見直しを行っている。 レストランは、外から直接入店可能な作り 西川市長 レストランは、外から直接入店可能な設計にしており、利用しやすいよう
中野庁舎建設 基本設計(案)においては、基本理念で示した3つの柱は同等のものであると考えてまとめたが、昨年、市民意見を伺う中で、必ずしも3つの柱は同等ではなく、「従来機能の向上」を重視すべきだとの意見を多く頂いた。そのため、新庁舎が、より多くの方に合格点をもらえるようにと考え、今回の見直しを行っている。 レストランは、外から直接入店可能な作り 西川市長 レストランは、外から直接入店可能な設計にしており、利用しやすいよう
担当部長 ると考えてまとめたが、昨年、市民意見を伺う中で、必ずしも3つの柱は同等ではなく、「従来機能の向上」を重視すべきだとの意見を多く頂いた。 そのため、新庁舎が、より多くの方に合格点をもらえるようにと考え、今回の見直しを行っている。 レストランは、外から直接入店可能な作り 西川市長 レストランは、外から直接入店可能な設計にしており、利用しやすいよう
等ではなく、「従来機能の向上」を重視すべきだとの意見を多く頂いた。 そのため、新庁舎が、より多くの方に合格点をもらえるようにと考え、今 回の見直しを行っている。 レストランは、外から直接入店可能な作り 西川市長 レストランは、外から直接入店可能な設計にしており、利用しやすいよう
そのため、新庁舎が、より多くの方に合格点をもらえるようにと考え、今回の見直しを行っている。 レストランは、外から直接入店可能な作り 西川市長 レストランは、外から直接入店可能な設計にしており、利用しやすいよう
回の見直しを行っている。 レストランは、外から直接入店可能な作り 西川市長 レストランは、外から直接入店可能な設計にしており、利用しやすいよう
レストランは,外から直接入店可能な作り 西川市長 レストランは,外から直接入店可能な設計にしており,利用しやすいよう
[-+
になっているのか。 計画している。 計画している
中野庁舎建設 レストランは,土日や夜間も営業できるよう設計しており,休日に市民文
担当部長 化会館を利用した方にも,市役所のレストランを利用してもらえるよう計画
している。
エレベーターの四方の壁がガラス張りだと (株)久米設計 エレベーターのカゴについては,ガラス面がない場合,狭く窮屈に感じる
利用しづらい,低層用エレベーターを設置す 上田副本部長 方もいれば,ガラス張りにすることで恐怖感を感じる方もいる。
る際には、その点を考慮してほしい。 今回の低層用エレベーターは、1階と2階の低層部のみの運転であり、ガ
ラス張りによる恐怖感は感じにくいため, 閉塞感を感じないデザインという
点を重視し、ガラス張りで計画している。
中野庁舎建設 耳の不自由な方との意見交換の中で,外が見えないエレベーターに乗って
担当部長いて緊急停止した場合,外の様子が分からない上に,非常用電話も使用でき
ずとても不安になるとの意見があり、その意見を考慮しガラス張りで計画し
ている。

新庁舎建設のために基金を 25 億円積み立 中野庁舎建設 てたとの説明があったが、数十年後には、ま│担当部長 た庁舎建替えが必要になり、多額の費用が掛 かると思う。今から毎年1億円でもいいので、 次の庁舎建替えに向けた積み立てを行うこと はできないのか。

市では、様々な公共事業を行っており、その都度多額の支出があるため、 少しでも積み立てておくことは、とても良いことだと思う。

現在は、財政的に厳しい状況であるものの、将来のことを考えると大切な ことではあるため、財政の担当部局に伝える。